

# JCD KANSAI

Japanese Society of Commercial Space Designers

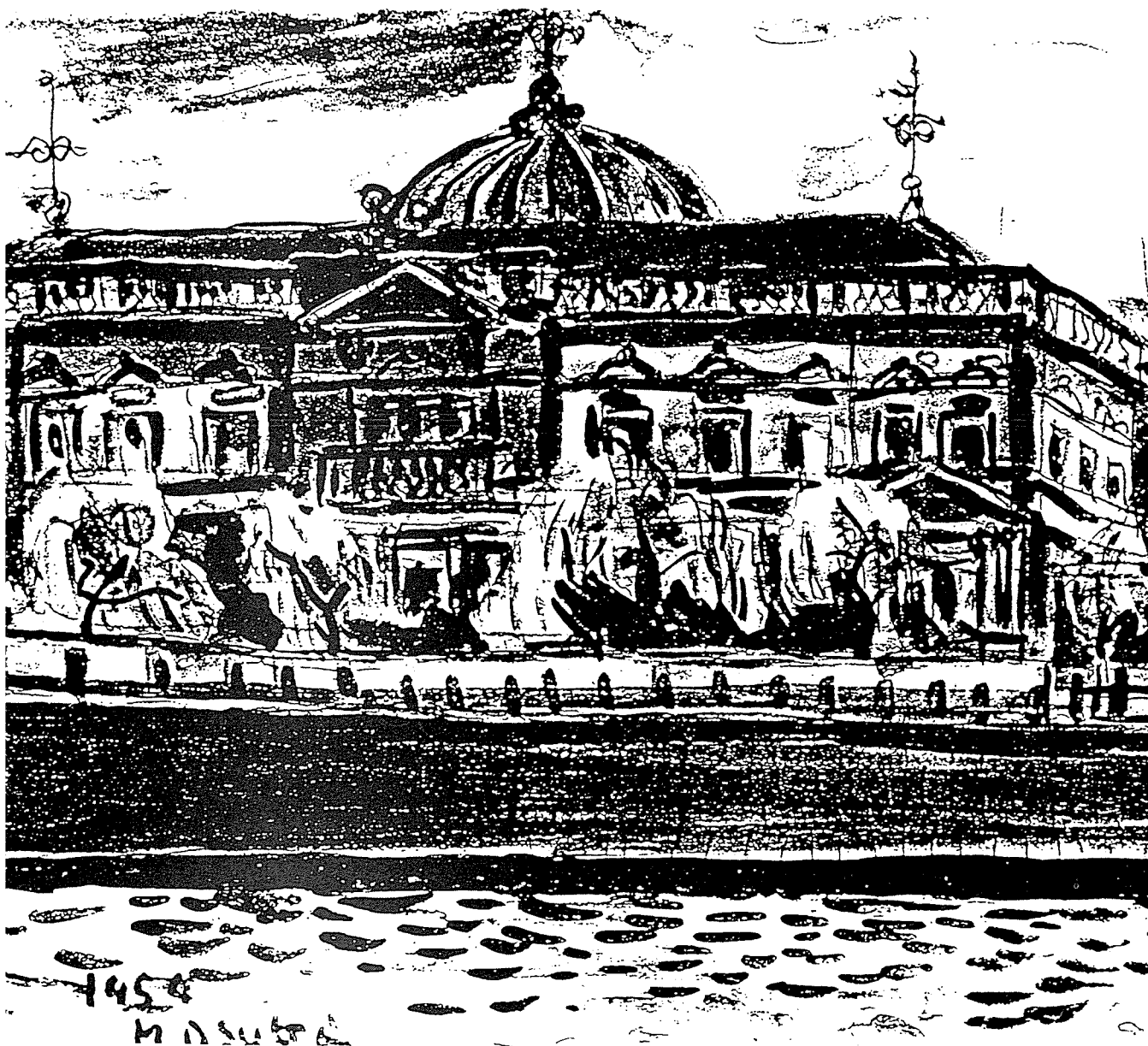
社団法人 日本商環境設計家協会 関西支部 情報委員会

〒550 大阪市西区南堀江1-26 南堀江スカイハイツ1201号

☎ 06-543-0680

平成3年3月

## 第25号



# 目 次

- 表紙スケッチ（旧日本銀行）…………… 大菅満義…………… 表紙
- 平成8年度〔第30回〕通常総会（大阪）開催報告…………… 記 岡…………… 3～4
- 「現代の京の町」…………… 西澤嘉信…………… 5～6
- JCD関西支部年忘れパーティー…………… 記 岡…………… 7
- 学校法人「恵み学園」…………… 蔭山利夫…………… 8
- 『サポートします。あなたの快適創造空間』（緑、光、都市展）… 生野勝正…………… 9
- 無意識の中の有…………… 中村友美…………… 10
- 最近思うこと…………… 藤原良彦…………… 11
- 「鳥が鶺鴒の真似をする」…………… 野村武彦…………… 12
- ステップアップ1008 サクセスパートナー船場…………… 南原利広…………… 13
- JCD KANSAI 伝言版…………… 記 岡…………… 14

・ イベント紹介      ・ 絵画を楽しら会案内      ・ お詫び  
 ・ お知らせ          ・ 編集後記

## ■ 広告索引

- 小泉産業株式会社……………表紙裏
- マックスレイ株式会社…………… 6
- 大光電機株式会社…………… 8
- 株式会社 キノシタ…………… 9
- 松下電工株式会社…………… 15
- 近藤忠商事株式会社……………裏表紙



サポートします。あなたの快適創造空間。



〒502 大津市真田町電報4丁目2-10  
 近畿電力のビルディング・センタービルディング  
 TEL 0592712411  
 小泉産業株式会社 近畿支店

**KOIZUMI** クラシック・ルーム/イズム・エル 大阪  
 大観・真面に照明・家具・キッチンをトータルに展開した、クラシックのショールーム/イズム・エル大阪がオープン。いままでとは異なる、体験を重視したショールーム構成で、空間クリエイターのご要望にも充分にお応えできる情報を完備しています。ぜひ一度、お越し下さい。



Koizumi Living  
 Showroom  
 Osaka

小泉産業株式会社

本社 近畿支店 大阪支店  
 〒502 大津市真田町電報4丁目2-10 近畿支店  
 〒500 大阪市 御船町1-10-1 大阪支店  
 〒500 京都市中京区錦町 本社

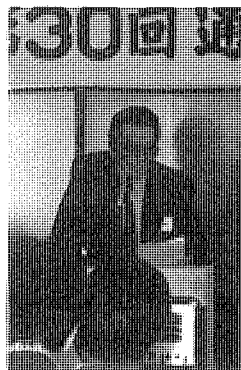
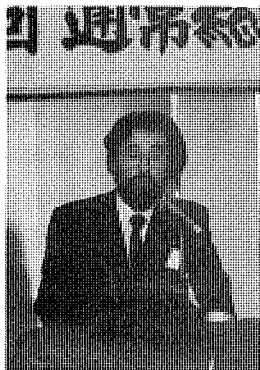
## 平成3年度〔第30回〕通常総会（大阪）開催報告

記 岡

1991年1月23日、記念すべき第30回のJCD平成3年度通常総会が大阪梅田の山西福祉記念会館にて開催され、全国各地より約100名余の会員が集まりました。

馬田組織委員長が司会役をつとめ、大菅支部長の開催地としての歓迎と、お礼挨拶の後、高村理事長より総会開催の挨拶が有りました。

- ・北海道支部成立の報告
- ・アジア三国会議の報告と、東アジアの都市環境の地域特質の活かし方
- ・30周年の節目を協会としての方向づけ
- ・環境づくりの専門家としての意識、行動をなど、協会としての進めていく考え方を示唆されました。



議長選出 太田議長（関西支部）

奥野副議長（中国支部）が選出され、第一号議案から第五議案まで順次審議された。短時間の中、突っ込んだ質疑応答も行われ議論も活発化し、問題点、課題も出された中で審議了承され、総会は終了しました。

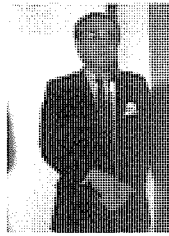
休憩後、会員協議会が行われ、昨年行われた会員アンケートの結果が奥野専務理事より報告され、今後の協会活動の方向性を示唆する内容も含まれていた。

## 懇親パーティー

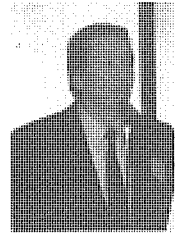
賛助会員を交え約 150 名程度のパーティーが記念ホールで行われました。

- 赤松副理事の歓迎挨拶、総会報告
- 高村理事長 30 周年を迎え、21 世紀に向かって本年の方向について
- 要 常任理事より 賛助会員の紹介
- 榊タジマ戸鹿里氏のカンパイ

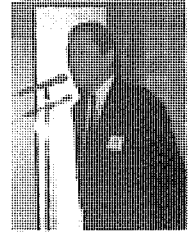
などのあと、和やかな交換パーティーが行われました。



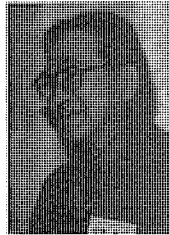
高村理事



赤松副理事



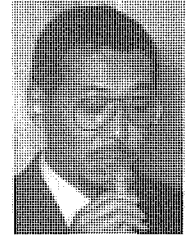
大菅支部長



今西監事



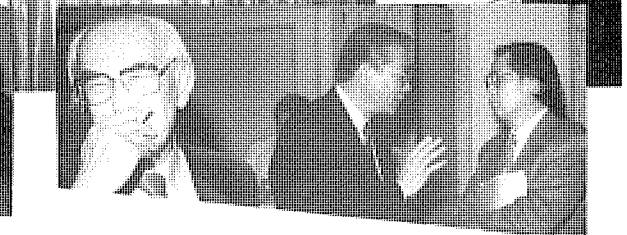
タジマ戸鹿里氏



要 常任理事



## 和やかパーティー風景



## 「現代の京の町」

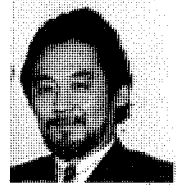
京都に生まれ育って四十年、はっきり言って、現代の京の町は大変住みづらい環境になってきています。

平安時代には、家の間口の広さによって税金が課せられたということです。したがって、全国的にもまれなウナギの寝床的建物は、こうして決まったようです。それゆえ、東西、南北と非常に細長い建物を建てざるを得ないことになってきています。盆地で蒸し暑いうえ、奥深い住まい、故に坪庭を造り涼を取り入れるという、素晴らしい美的感覚が発達、これは全国的にアレンジされていると思われる。数少ない利点でもあります。よく建築雑誌等

で住宅、ビルディングが自由に又、非常に周りに調和して載っているのを見ると、まず第一に京都市内ではないだろうかと、所在地を見てしまいます。それで、「そうだ、こんなのは京都市内では出来ない、やっぱりな」と、妙に納得してしまうのです。又反面、設計者として、このやりにくい諸条件の中でなんとかやってみようと、妙に力んだりしてしまいます。実際、仕事を進めて行くに当たって、建物の表通りのみ

のデザインしかできないということや、近隣の諸問題等で度々間取りなどを変更せざるを得ない。(京都、それも町中では特有の町内会という組織があって)計画中の間取りや開口部にも、施主でないのに首を突っ込んで、あれこれと注文をつけ、しまいには施主が誰なのか、わけの分からないようなことにもな

㈸アビタ建築デザイン事務所  
代表 西澤嘉信



るのです。このようなことは、外の人には分かってもらえないと思います。しかし、こういったごちゃごちゃの中で大小のトラブルを引きずりもって、計画を進めて行かねばならないのが京都の現状です。

ビルの高層化を認める代わりに、1階～2階の外観を大枠で統一するとか、何か枠組みを作らないと、今に取り返しのつかないことになるでしょう。実際、ミスマッチな建物も多く、もうダメかと思ってしまい、時には投げ遣りになったりもします。



※古い町家を改装して和食店に再利用した例  
「旬菜 あき川」63年HOPE賞、受賞(外観)

京都の今日の行政指導においても、単なる博物館的な保存の仕方しか見えてこないし、モダンな現代社会に対する感じかたが全く入っ

ていないように感じます。各方面からいろいろなプラン（京の町について）があり、意見交換ばかり出てきていますが、ただそれだけに止まっています。（これほど本音と建前があるのも珍しい）

以上、悲観的なことばかり述べてきましたが、自分自身の仕事としては、写真でも分かるように、古い町家のフェイスを残し、内部を今の時代に合うようにすることは可能だし、このごろこういう仕事もよくできてきているので面白く思います。それに京都には、伝統的な産業の会社、商店などが多数あるので、一部には理解されているようにも見えるものもあります。いかにも、京風を意識しましたという建物もないではありませんが、3階建て以上はやはり無理にデザインされていると思われる、やっぱり木造りでなければダメかなと、又々やり切れなくなってしまいます。

最終的には、住み手の問題であり、こうした現状のまましか仕方が無いかかと、頭のなかで湯豆腐になってしまいます。

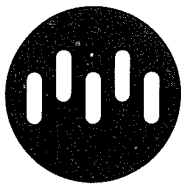
よく仕事で地方都市へ行くのですが、よくまとめられた町並みに出くわしますが、今の京

都市中では、街が大きくなりすぎたので、指導がついていかないのでしょうか。

仕事柄、地方から、特にTOKYO地方から人が来られますが、我々の事務所や近くの町家、そして先斗町等につれて行くと、私にとっては何でもないと思っていた路地などを見て、「ワースゴイ！」と半ば一緒に歩いているのが気がひけるほど、歓喜の声を挙げてしまう人々があります。（江戸には、路地が無いのだろうか……？そんなことはないはずだが）

こういう時は、心の中では勿論万歳三唱ですが、何に万歳しているのかわからなくなる時もあります。実際、歴史が古い街なので深く考えれば考える程、複雑な気持ちになります。ですから、「今後、京の町はどうか」と聞かれても、はっきり言って、全然分かりません。多大に行政の力を頼みにするところであります。（半ば諦めています）

これを読まれた読者の方々、機会があれば京都に来られて、「ワースゴイ！」と言って周りの人々からのひんしゅくをかってください。それが小さなアクションであっても、塵もつもれば、だれかの耳にも届くでしょう。



## maxRAY

A Harmony of Light and Space

マックスレイ株式会社 ■本社/大阪市城東区嶋野西2-18-6 〒536 TEL(06)967-0140

**TOKYO**  
(03)3791-2711

**OSAKA**  
(06)967-0123

**KYOTO**  
(075)255-5663

**NAGOYA**  
(052)252-9556

**FUKUOKA**  
(092)431-7824



# JCB関西支部年忘れパーティー会

記 岡

平成2年12月6日(木) 南の「あじびる南店」にて組織委員会企画運営で、賛助会員も含め多数の会員が出席し、白井委員の進行役で開催されました。

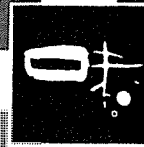
赤松副理事挨拶、賛助会員の松下電工の大崎氏による乾杯の音頭で始まり、鍋料理を囲み、わいわい、がやがやと賑やかに、カラオケ大会となり、賛助会員の女性陣が大ハッスルし、賞品も上位を奪われるなど賑やか、賛助会員さんより寄せられた、数々の賞品抽選会も当選番号が呼ばれるたびに、キャーキャーと全員大ハッスル。いやはや、いつもながらの騒ぎぶりで約2時間がアッと言う間に過ぎ、お開き。今年の夏のビヤーパーティーと年末のパーティーが待たれる思いです。



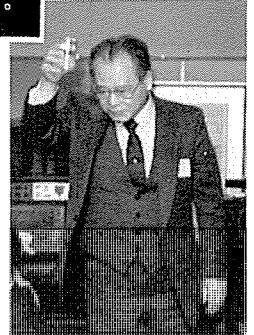
大菅支部長挨拶



赤松副理事挨拶



かわいい声で



賛助会員松下電工大崎氏の乾杯



なかよくデュエット

## あじびる南

パーティー風景



ひゃーすゴイ賞品



野い願付き?



黄色いサクランボ うふん!



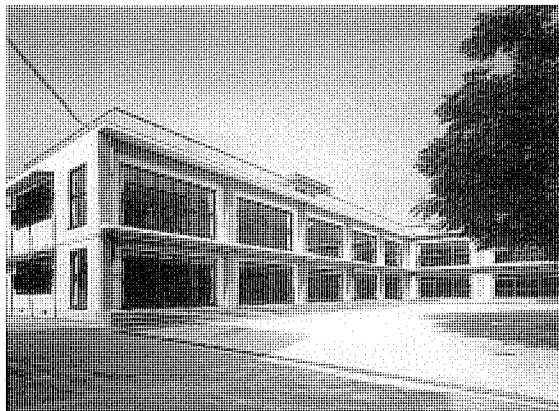
学校法人「めぐみ学園」  
(京都府長岡市)

京都府でも、幼稚園としては大きい施設で、最初の打ち合わせの節、園長との話し合いの中で、キリスト教系の学園でもあってか、清く、美しく、静かな対応に感銘し、今まで商業施設を長年やってきた私にとって感覚的に差が大きかった事とあってか、デザインボキャブラリーをなぜかヘルシーでノーマルな空間をと思った。応接の窓から見える園児達の自由闊達な後ろ姿を見るにつけ、とにかく日常の生活のなかで、さんさんと太陽が降りそそぎ、さわやかな風がふきぬけ、健康的で、快い建物とインテリア、幼稚園児が大人になって、懐かしく好印象を感じてくれる空間、廊下もゆったり、プラザがコミュニケーションの場、教室もカラフルな園児の作品がピッタリするよう、最大に天井を高く取ってみた。短期間の設計期間であったが、施主に喜んで

㈱乃村工芸 蔭山利夫



設計 乃村一級建築士事務所 蔭山利夫  
施工 乃村工芸社 建築メディア事業部



もらえた。竣工日、フェルト貼りの黒板に、ピンク色の桜型の色紙に、一字ずつ「乃村工芸社の皆様ありがとうございます」の言葉が貼ってありました。聖書の朗読と賛美歌、オルガンの荘厳な音色が耳に残っています。

最後に、保育さん、先生方（オール美しい女性）と全員で記念写真、良く撮れました。

（その写真がみたいです。編集担当）

## あかりのトータルクリエイター。

各地に洗練の光空間を創造する、あかりのトップランナー、DAIKO。

あらゆる照明空間をトータルにプランニング。

ベーシック照明から舞台照明、サイン計画まで、

DAIKOは、多様なニーズに適確に対応します。



**DAIKO**  
大光電機株式会社

本

社／大阪市東成区中道3-15-16 毎日東ビル 〒537  
☎(06)972-5555・代

特機営業本部／大阪市東成区中道3-15-16 毎日東ビル 〒537  
☎(06)972-5551・代



## 『サポートします。あなたの快適創造空間』

### 〔緑・光・都市展〕

記、小泉産業(株) 生野勝正

『サポートします。あなたの快適空間』のテーマである、「KOIZUMIライティングシアター/イズム」にて、都市の建築空間における緑と光、人間の共存関係を探る展示会「緑・光・都市展」を3月20日～4月30日の間で開催致します。

「緑・光・都市展」は、古代からのコートハウス（二方以上を壁面で囲まれた庭園）の推移と現代のコートの在り方を探るため行うものです。昨今、植栽を施したアトリウム建築をよく見掛けるようになりましたが、古代から人間は、ローマのペリスティリウム、スペインのパティオ、中国の院子など独特のコートを発達させてきました。日本にも坪庭という形があります。コートハウスは、建築と庭園のコンビネーションであり、人間と自然の関わりを反映したものと言えるでしょう。

当展は、緑・光・都市をキーワードとした三つの展示エリアで構成します。

緑では、古代から現代までのコートハウスの系譜、写真を展示。

光では、光りによる植栽の演出効果や植物の育成の関連などをシュミレーション展示。

都市では、盛り土厚の少ない人工壤を使ったコートを実際に構成し、都市の室内植栽を提案します。尚、会期中の3月25日には、自然と人間の関わりを探るシンポジウム（講師 真坂昭夫氏（財）日本野生生物研究センター）

（時間 PM 6:30～8:30まで）を当展と連動し開催します。



#### 《 展示会概要 》

アルハンブラ宮殿

〔タイトル〕 『緑・光・都市展』

サブ「緑の効果」「緑と人間の有機的な共存関係」

〔会期〕 91年3月20日(水)～4月30日(火)  
AM 10:00～PM 6:00

〔会場〕 KOIZUMIライティングシアター/イズム  
1階イズム・ギャラリー

#### 《 シンポジウム概要 》

自然と人間の関わりを探るシンポジウム

〔期日〕 91年3月25日(月) PM 6:30～PM 8:30

〔会場〕 KOIZUMIライティングシアター/イズム  
地下1階 イズムホール

〔講師〕 真坂昭夫氏（財）日本野生生物研究センター/プロジェクト・コーディネーター他  
〔定員〕 100名



abord — 永遠の定番 —

**株式会社キノシタ**

●本社ショールーム 〒556 大阪市浪速区日本橋4丁目9-22 TEL.06 (644) 5541(代)  
 ●東京支店 〒123 東京都足立区鹿浜5-5-18 TEL.03 (855) 4711(代)  
 ●名古屋営業所 〒458 名古屋市中区春根2丁目264 TEL.052(624) 6660(代)  
 ●東大阪商品管理センター ●商品管理センター出雲工場 ●出雲営業所



—ヨーロッパの新しい風— **RES NOVA 21**

**RES NOVA 21 Co.,Ltd.**  
 ADDRESS: Matsushita IMP Building 2F 1-3-7 Shiromi, Chuo-ku,  
 Osaka TEL.06(943)5193

## 無意識の中の有

昨年夏、私はひとつの有意義な暇つぶしを見つけた。知人に誘われるまま、これまで一度も興味をもったことのなかったバイクの観戦に鈴鹿サーキットまででかけた。現地へ行くまでの道程で、或いは現地でのバイクの多さには圧倒された。暑いのに物好きばかりなんだと思う反面、「いいな」という気持ちたちが多少芽生え始めていた。レースの迫力は然ることながら、好きなことに熱中出来る人々が羨ましく思えた。私は、帰るころにはすっかりバイクに魅せられていた。そして、来年は私も、バイクでここを訪れる人間の一員になりたいと思っていた。ココロの感動は、ほんの一瞬のタイミングであって、それをつかむことが出来るか出来ないかで、生活の豊かさが随分と違って来る。

それからの私は、間髪入れずに教習所に通い、念願のバイクを手に入れた。そして、紅葉のきれいな頃、嬉しさと緊張を合わせ持って初ツアーリングに出かけた。目的地は嵐山。そんなに遠くないところではあるが、自分の意志で走って、自分の行きたい方へ行く。見たいものを見て、食べたいものを食べる。たった一つのこと私の欲望を十二分に満足させてくれる。教習所で重量のあるバイクを何度も倒してしんどい思いをしてまでも最後まで通えたのは、この思いをするためだったんだと、鴨川べりに腰掛けておでんを食べながら、改めて思い起こされた。この世界、食わず嫌いで20数年過ごしてきた時間が悔やまれてならない。

趣味は幾つかある。旅行やテニス、スキー、etc. 確かに、それらは楽しいから遊びには変わらないのだが、それだけで満足してしまっていないだろうか。遊んでいると錯覚して、実は時間を無駄に過ごしてはいないだろうか。ふと我が身を振り返ってみると、私も例にもれないことに気付く。一寸したことでそれらは一味面白みが出てくると思う。

株式会社 クリエイトセンター  
チーフデザイナー 中村友美



バイク取得以来、些細なことにも感動出来るようアンテナを張り巡らすことにしている。

仕事に関しても、そうである。例えば、街を歩いていて、あのデザインは今度の仕事に使えるかなどと考えていたり、誰某の設計した店舗が出来たからといっては友人達を引き連れて見に行ったりすることが多くなった。また、道行く人々の人間観察も私の一つの遊びとなった。

情報は山のようにある中、受け止めようとする姿勢があれば、自ずと変化していく。

子供のころを思い起こしてみると、遊ぶことが仕事のようなもので、しかも、いつまでたっても飽きることがなかった。楽しさを根源に、無意識の中で遊んでいた記憶がある。今にして思えば、それは、人格形成の第一歩だったのであろう。初心を思い出して欲しい。あのころは、楽しければ思い切り笑い、悲しければ泣いて、喜怒哀楽をととても素直に表現することができた。その素直な感情姿勢を、大人になった今、生活に取り入れることが出来たら……

とはいうものの、それは、一見簡単なようで実のところ、とても難しいのかもしれない。意識していないと無意味な時間を、送ってしまう恐れがある。

大切なのは、たえず「何かを見つけてやろう」という気持ちを持ち続けることである。

とりあえず、昨年捨てた夢を胸に抱きながら、今年も何かあると期待して、今は、現実の日々を送っている私である。

紹介者 廣瀬勝彦

最近想うこと

十年一昔と言うが、その当時は、フランスに食べ歩きに行き、そこで学んだ料理をうまく再現しようと、ひたすら努力したものである。だが、いつごろからか不明だが、気が付いて見ると、フランスの料理人も日本料理にヒントを得て、あれこれとメニューに組み入れているのではないか、いわゆる逆輸入しているのである。フランス料理界に於いて、コピーの時代は終わったのではないか、今後どこを目指せばいいのか。今、世界はボーダレスの時代に突入し、その傾向が強くなってきている。料理の世界も例外ではない。日本洋理はヨーロッパの食材を使い、フランスの料理店は日本料理に興味を持ち、中には器まで特注で作らせている所も有る。グルメ諸氏の中には、フランス料理は、素材の悪さをソースでごまかして食べるのだからソースが大事なんだと誤解されていると聞いた事があるが、とんでもない間違いで、決してそんな事はない。時代と共に食文化は変化し、ソースも皿の上のうっせらと乗せる程度になってきている。料理の中には、全くソースなしの料理まで出現している。こうなると益々素材の良し悪が大きく影響してくる。具合の良いことに日本国中でどこに居ても宅急便の発達で北の端から南の端まで新鮮な素材が入手出来るようになった。日本一億総グルメのもたらす運搬トラックの排ガス公害が気になるぐらいだ。どんな山の中でもその気になれば、高級料理店に負けない良い材料が入手可能になった。それを生かすも殺すも料理人の腕一つと言うことだが「敵を知り己を知れば百戦危うからず」という諺があるが、素材の持ち味を充分に把握し同じモノでも季節によって味が違う筈だし、そのモノの持つ味を最大限に引き出すためにもソースとか付け野菜等が存在するのではなからうか。パセリやレモンライスを乗せればいいと言

ビストロ・ヴァンサンク

藤原商事(株) 代表取締役 藤原良彦

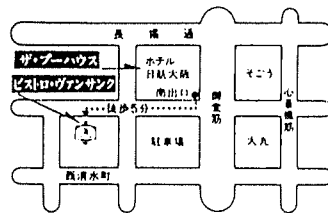


フランス料理とカレーの店 ザ・プーハウス

新フランス料理 ビストロ・ヴァンサンク

うのでは悲しい、フランスの三ツ星レストランの判定基準は、料理、サービス、雰囲気、(内装)の三ツ共満足の行くもので、その上にプラス独創性と言う事が有るらしい。実はこの独創性が一番大切である。我が店もこの点に細心の注意を払い料理づくり、店づくりに苦心しています。幸か不幸か、人間は食欲に出来ており、次々と新たな味を欲するものだから、どこまでいっても際限がない。

最後に、レストランでのマナーについて、愛煙家には耳に痛い話だが、最近嫌煙権の文字が目につく。要は、愛煙権もあろうが、所構わず隣近所への思いやり無しに煙をプカプカ困る。食事中ぐらいいは、たばこから指を離して頂きたい。料理を作る方も真剣なのだから、食する側の最低のマナーぐらい守って頂きたいと言うのが本音です。もう一つ、旨いのか、まずいのか何も言わないで立ち去る人がおられるが、素直に褒めてあげるか、どこがまずいのか、口に合わないのか遠慮する事なく、心づかいなく、店もそれを待っているから、励みにもなるし、言ってあげて下さい、勉強にもなるのだから。



- ビストロ・ヴァンサンク 心斎橋店  
 ■TEL 06-245-6223  
 ■ランチタイム A.M. 11:30~P.M. 2:00  
 ■ディナータイム P.M. 5:30~P.M. 9:30  
 ■休日 第3日曜日 (イースター・スタッフ)
- ザ・プーハウス ホテル日航大阪B2  
 ■TEL 06-251-0300  
 ■ランチタイム A.M. 11:30~P.M. 2:30  
 ■ディナータイム P.M. 5:00~P.M. 9:30  
 ■土・日・祝日 A.M. 11:30~P.M. 9:30  
 ■休日 第3水曜日 (イースター・スタッフ)

紹介者 杉山榮一

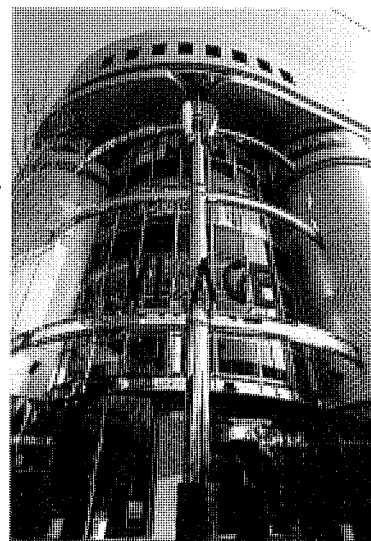
## 「鳥が鶺の真似をする」

㈱赤松店舗研究所 専務 野村武彦



「ファッション屋」と賞する「人種」が原宿や青山を闊歩しはじめてから幾久しい。というのも、彼らの発展スピードは、目覚ましく、80年代に急成長した彼らの動向はファッション業界人と言うより、一般人には、むしろ異人種の出現を見たかのように映り、敢えて「人種」と表現したくなることもさることながら、颯爽と街々に跳んでいる彼らの景色を見て、やゝ妬みを混えて「ファッション屋」と呼ばしてもらったものだ。「ファッション」なる用語は、昨今あらゆる分野に使われ、食材、外食産業は言うに及ばずホテル産業に至るまで汎用されているが、やはり代表的イメージはアパレルにおいて他には無い。衣服と人間の関わりは、古来から他の動物とは明らかな違いとして分類出来るものゝ一つであり、人間が個々に自己主張出来る手短な表現手段であることの重要性から、今後も益々その関連は深まるであろう。Fascismの語源から進化したと聞いているFashionは本来の語意から脱皮した実に素晴らしいせかいを展開し、人類の文化と生活に大きく色を添えているのも事実であり、それを生業から産業にまで発展させたのが前述の「人種」と呼んだ人達と言うのは大袈裟だろうか。我々は長年携わってきた商業企画や設計の仕事で、「あの人はファッションに強い」とか、又「ファッションを知っている」とかの響きは、ある種の洗練された優越感として体感したことを記憶しているし、その成果の華やかさは苦勞を忘れさせたものである。瀬戸内海航路華やかなりし頃の四国の玄関口高松と並んで栄えた今治市で、地元えの造船会社を説得して「トレンディーな若者」を対称としたファッションナブルな外観と内部環境計画、当社の設計スタッフが腕によりをかけて造ったビルは、且て「アジア三国会議・台湾」で紹介した自信作であった。ただ裏話を披露すると、コンセプトが地域の実状とギャップがあり、テナント募集が難航したため結果と

して当社の関連会社「ARMS」がファッションで出店するハメになった。たまたまARMSの本社が六本木なのでファッション店のイメージとしては合格。「ARMS」は当初テナント調査、企画を主業務として設立した会社で、特に東京を舞台で展開することを主旨としていたが、嫌々テナントの動向を把握する上でも、又、業界情報を入手するにも、やはり小売業の実験店舗で体験するほうが実態的と考えていたこともあり、早速実行を決意した。しかも一気に直営店（ワンブランド・2店、品揃え店1店）と消化仕入れ1店といった暴挙である。当然オープンまでの日程は迫っており、店長、販売員、商品、店づくりといった一連の準備に奔走し何とか間に合わせた苦勞は今も忘れ難い。オープン後の運営もある意味では気苦勞がつきもので、外見で見るとような華やかなイメージとは相当な開きがある。どの商品でも言える事だが、特にアパレルは購入者の趣味、センス、強いては生き方にも及ぶ巾が大きく、売り手側の奨め次第ではといった単純なものではない。要するに客の皮膚感覚に近い何かを感じ取らないと販売員としての力は発揮出来ない。あれやこれやと日頃、仕事を商業企画や計画として問題点に取り組みながら、指導、助言の立場でありながら、その原点が、これだけ難しい事だと再認識している次第である。やはり「鶺の真似をする鳥」の喩えは生きている。



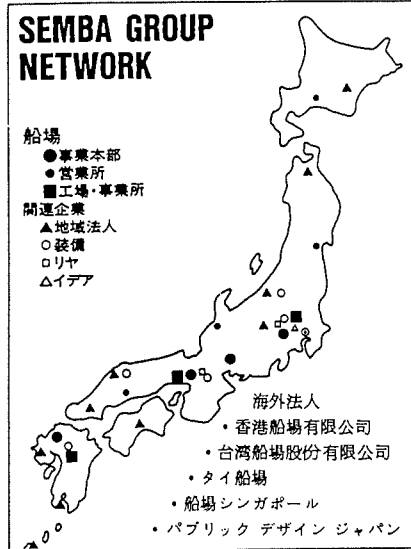
次頁下段につづく→

## ステップアップ1008 サクセスパートナー船場

船場 大阪事業本部本部長 南原利広

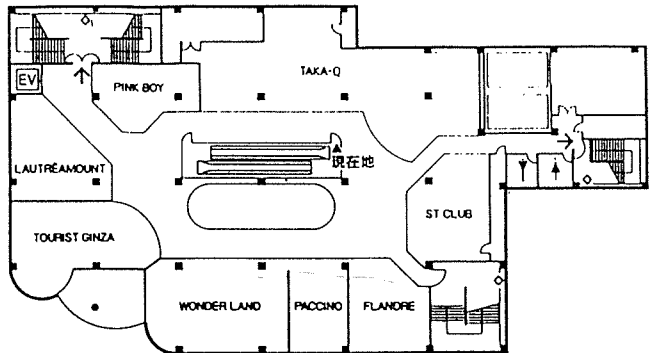


いざなぎ賢気を抜くとまでいわれたバブル経済の破綻で幕をあけた。1991年、非常に不透明で、不安定な時代に入し、社会全体が、又、業界としても大きな岐路に立たされているといえます。その中で関西では80を越すビックプロジェクトが進められており、その中の商業の持つ役割り、可能性は計りしれない程大きな未来があると考えられ、激しい時代の中にも、大いなるチャンスの時の到来だといえます。チャンスを確実に捕らえ、モノにしていくためのキーポイントは、生活者のニーズを的確に捕らえ、時代のウォンツに答えていくことである。そのためには、卓越した企画、デザイン力の構築、リアルタイムな情報の収集、分析、提供、時代を先取りする戦略、戦術の研究、国際的観点での対応力、ソフトのスピーディーなハードへの具現力が問われます。当社では、ニューヨーク、香港、台湾につづいて、海外拠点のネットワークをシンガポール、タイと広げる一方、米国トップの店舗デザイン会社との提携によるパブリックデザインジャパンの設立により、激変期にある米国



商業環境の情報をリアルタイムにキャッチ、デザイン戦略から経営戦略まで幅広く分析、研究、わが国の商環境の未来創造に積極的に取り組んでいます。国内においても、神戸への新しい営業拠点の新設を秋に予定、従来の4事業本部と全国各地に根を張る10地域法人と、合わせてスピーディーでよりきめの細やかな活動を目指します。優れた技術力の強化策として、施工部門の

要である船装備においては、新潟、出雲について岩手県江刺市に商業施設一貫製造工場の建設に着手しており、ソフト、ハードの両輪の強化を、より一層押し進め、これまで以上の提案性豊かな仕事で皆様の繁栄のお手伝いをさせていただきたいと念じており、これからの船場により一層の期待をしていただくよう、お願いします。又、サクセスパートナー船場の若い感性と情熱の結晶であります“Communion”も好評発売中でございます。宜しく今後とも、より一層ご活用いただくよう、お願い申し上げます。



## イベント紹介

- 講演会案内 岡 会員  
 「関西エリア・プロジェクトと産業活性化」  
 関西、未来のグランドデザインとその影響
- 講師 (財)関西産業活性化センター  
 専務理事 長谷川純彦氏  
 (元関西電力営業室支配人)
  - 日時 平成3年4月5日(金) 14:00～16:30
  - 場所 京橋OBP MID THEATRE
  - 連絡先 Ⅷ(06)941-3595 松下電工㈱  
 岡(JCD会員) (入場無料)
  - 主催 松下電工株式会社



## 絵画を楽しむ会 に参加しませんか

- 仕掛け人 大菅満義 (関西支部長)  
 要 信行 (常任理事)  
 太田眞昭 (常任理事)  
 岡 修作
- メニュー
- ・スケッチ会 (旅行なども)
  - ・鑑賞会 (展覧会、見学)
  - ・おしゃべり会 (聞く、飲む etc)
- うんえい
- ・月一回 (予定) 実費
- 連絡先
- ・関西支部、大菅支部長まで
- 第一回 日時 平成3年4月23日(火)  
 設立会 PM 6:30 より  
 場所 JCD関西支部  
 (Ⅷ 06-543-0680)  
 (南堀江スカイハイツ 1201室)

## '91年度関西支部集合のお知らせ

今回は京都洛北、千利休ゆかりの寺、大徳寺門前、500年の歴史ある大徳寺精進料理の店「一久」で開催いたします。御参加をお待ちしております。

〔日時〕平成3年4月20日 5:30～(受付5:00)

〔会費〕¥1,200 0円

〔場所〕京柴野 大徳寺門前「一久」

〔申込〕締切り 4月10日(休)

JCD関西支部迄(Ⅷ06-543-0680)

## '91年度新入会員お知らせ

稲川 正  
 酒井 浩司 計3名  
 岩崎 義弘

## お詫び

第24号6頁「花の万博・跡地にどんな花咲かせるのか」寺下 勲氏の文章の内、編集事務局のミスで間違いましたので、謹んで訂正申し上げます。

訂正箇所 本文五行目の数字

誤り② 23,126,934人→訂正 23,126,934人

## お知らせ

JCD KANSAI 伝言板を開設致しました。別紙 FAX用紙で是非とも素晴らしい情報を投稿下さい。この項は、会員相互の情報のやり取りをし、仕事にも、個人の生活にも役立させて下さい。詳細は、FAX用紙を参照下さい。

## 編集後記

今回は新機軸と考え、その策を練って実行しようと考えたが、「伝言版」の設置に止どまった。皆さんの知恵を是非お借りしたい。





# 創造空間、新時代。

さらに進化した、スーパー ロジック タイル システム。

# SUPER LOGIX

塩ビ床タイル

新製品スーパーロジックが、フロアデザインをさらに前進させました。

●ロジックタイルからセレクトされたベースカラーにより、石目のアナログタイプ2種類、斬新なデジタルタイプ1種類、誕生。

●ベースカラーがロジックタイルからセレクトされているので、ロジックタイルとのデザイン張りが自然です。

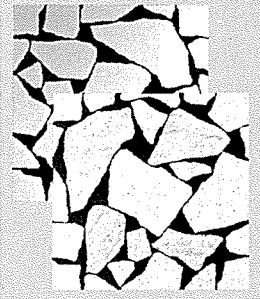
●46×6×18×7×5×9=1,564,920通りの組み合わせが可能です。カラー×テクスチャ×ストラクチャーで、イメージを確実に表現できます。

※スーパーグリッターも同じコンセプトで開発されています。

## 【Analog】part I

スーパーロジック  
アナログパートI (9色×2タイプ)

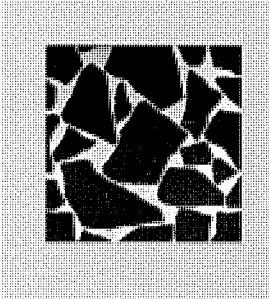
(テクスチャ=プレーン/ストーン・フラット)



## 【Analog】part II

スーパーロジック  
アナログパートII (7色×1タイプ)

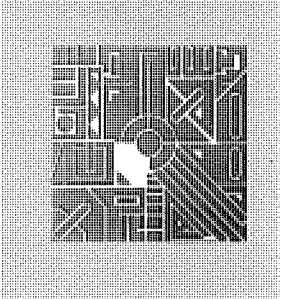
(テクスチャ=ストーン・フラット)



## 【Digital】

スーパーロジックデジタル  
(5色×1タイプ)

(テクスチャ=ストーン・フラット)



スーパーロジックアナログパートI  
スーパーロジックアナログパートII  
スーパーロジックデジタル

■価格(1㎡当り)

¥7,480

■サイズ(mm) 457.2×457.2×3  
■1カートン当り数量 16枚(約3.34㎡)

## Super Logix Tile System

スーパー ロジック タイル システムは、カラー、デザイン、テクスチャを自由自在に組み合わせできる、21世紀のフロアデザインシステム。柔軟な発想から生まれた画期的なコンセプトが、商業空間を進化させます。

### 1. Super Color Logix

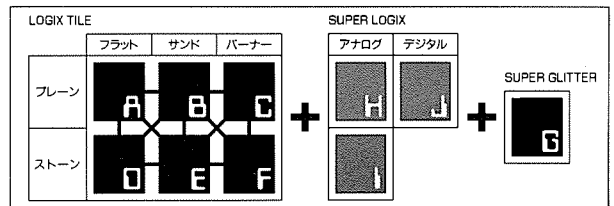
共通の色番号によるタイプ別使用。ロジックタイルの色対応。

### 2. Super Design Logix

無限のデザイン性、ロジックタイルのベースカラーを使用。

### 3. Super Cross Over Logix

表面特性/構造特性 Design by Super Logix Tile System A、B、C、D、E、F、G、H、I、J。



**SELKON**®

本店 神戸  
支店 札幌・東京・横浜・名古屋・大阪・広島・福岡  
営業所 仙台・埼玉・千葉・静岡・金沢・京都・岡山・高松・熊本・鹿児島

お問い合わせ・カタログ請求は  
近藤忠商事株式会社建築販促部まで

東京 03-294-1491  
大阪 06-201-2341